

【2時限目テーマ:資源を有効に使おう!(リユース容器を選ぼう!)】

1. 本題材の目標

前の時間で考えた身近にできることを見直し、資源を有効に使うことに絞って実際に一歩足を踏み出すことをめざす。

2. 準備・資料など

- ・プロジェクター
- ・プリント
- ・ワークシート

3. 本時の展開

	時間	学習活動	指導上の留意点	資料
導入	5分	<ul style="list-style-type: none"> ● 前の時間の内容を振り返る。(地球環境の現状について) ● 地球環境にやさしい取り組みについて考える 	一般にごみの分別がよく言われているが、本当に地球環境にやさしい行動とは何かを考えさせる。	説明文(例) 15・16 (46ページ)
展開	30分 (10分)	資源を有効に使う方法としての、3Rについて考える。 <ul style="list-style-type: none"> ● リデュース・リユース・リサイクルの内容を理解する。 	「リサイクル」が強調され、「リサイクル」をすれば環境にやさしいように思われているが、本当はどうかを考えさせる。	説明文(例)17・18 ワークシート ②の1・2 (43ページ)
	(10分)	身近な例として容器について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ● どんな容器があるか ● それぞれの長所・短所は グループで考えた内容をワークシートに記入し発表する。	日常使っている容器の長所・短所を考えるとときに、便利さ・美しさ・費用の他に地球環境にとってはどうかという視点を重視する。	説明文(例) 19 (46ページ) ワークシート ②の3 (43ページ)
	(10分)	「環境にやさしい容器」について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ● それぞれの容器と3Rの関連は? ● 環境にやさしい容器を考える 	便利さと資源の有効利用について考えさせる。	説明文(例) 20 ワークシート ②の4 (43ページ)
まとめ	10分	「リデュース」、「リユース」が環境にやさしいことを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 「リユース」を奨励する取り組みを紹介する。 ● 具体的な行動をグループで考え、内容をワークシートに記入し発表する。 	資源を有効に使うためには、リデュース・リユースが必要であることを認識させる。 一人ひとりの行動が大切であることを理解させる。	ワークシート ②の5 (43ページ)

■ 展開の指導上の留意点

・リデュース、リユース、リサイクルそれぞれの違いや長所を考えさせる。

■ まとめの指導上の留意点

- ・資源を有効に使うためには、リデュース・リユースが必要であることを認識させる。
- ・「もったいない」の気持ちを持ち、一人ひとりの行動が大切であることを理解させる。

■ 板書計画

パワーポイントを活用する。グループでの話し合いの結果を簡単に板書する。

■ ワークシート

グループで話し合う内容をわかりやすくし、話し合った結果を簡単に書き留めるようなものを作成する。